

篤信インタビュー

深川不動産ご篤信

『お不動様と私』

74

吉田 博氏

第七十四回目の「お不動様と私」にご登場くださいます

のは、創業昭和二十五年、令和二年に七十周年を迎えた、吉田建材(株)代表取締役社長吉田 博様です。江東区東陽の本部にてお話を聞かせていただきます。

本山での楽しい思い出

—— 本日はお忙しい中、ありがとうございます。御社のインタビューは二度目で、平成十九年に先代の吉田久藏様と英子様にお話を伺いました。

私が子供のころ、江東区石島町に事務所がありまして、当時は年が明けて新年の御札を成田の本山にお願いしていました。工場安全や商売繁昌、交通安全などの工場、営業所の御札です。当時はまだ高速道路もない時代で一般道を通じて一日かけて参拝していました。本山に行って、御札



吉田様のお不動さまへの参

の申し込みをしてから、御札を受け取るまでに、裏の成田山公園を家族でぐるっと散策するのが楽しい思い出として残っています(笑)。また、新しい事業のスタートの時に本山の開運出世稲荷にも参拝した思い出があります。当時

の申し込みをしてから、御札を受け取るまでに、裏の成田山公園を家族でぐるっと散策するのが楽しい思い出として残っています(笑)。また、新しい事業のスタートの時に本山の開運出世稲荷にも参拝した思い出があります。当時



でも、だいぶ古い社殿がお
祀りしてあり境内の隅にあっ
た為、父と長い階段をずっと
上がり、途中会社と父の名が
彫られている玉垣を見ながら
お参りしたのを憶えていま
す。

——会社に入られた頃のお話
しをお聞かせください。

私は学校を卒業した昭和

五十年に、東京の建設機械の
商社に三年間勤めまして、営
業の仕事を勉強しました。私
自身、営業が好きだったので
新規のユーザーを結構獲得し
たりしました。また建設会社
の方とはいろいろなお付き合
いが結構ありました。その後
は今の会社に勤務していま
す。

父からのことば

当時から父によく言
われたのは「現場を大
事にしなさい」と。「机
に座っているだけじゃ
なく、工場の人たちの
話を直接聞きなさい」
ということとは絶えず言
われました。

社長になったのは平

成三十一年、父が亡くなる半
年前です。以前から対外的な
仕事はほとんど引き継いでお
りましたので、特に困る事は
なく父がずっと築いてきた仕
事をそのまま引き続いて行う
ことができました。

母は現在入院してしまして
体調的には、ちょっと呼吸が



平成 19 年インタビューの様子

弱く血圧も低かったのです
が、今は酸素吸入も外れて落
ち着いている状況です。今年
六月の誕生日が来て九十七歳
になります。ちょうど父が亡
くなった時と同じ年になりま
す。※

——現在、会社の方はいかが
でしょうか。



はい、一昨年十一月「自衛隊募集連絡協議会」の推薦で戴きました。自衛隊・警察・

消防の方々がいるから、我々は安心して日々の生活ができるわけですからね。今後も推進してまいります。

——吉田様の今後の展望をお聞かせください。

今七十三歳で健康には気を付けております。

想像を上回る考え

現在、長男・長女が会社で働いておりますが、やはり若い人たちの考え方と、自分の考え方というか、年代の違いなのか感覚的なズレを感じる事が少しありますが当然の事だと思えます。私は今まで経

——一昨年は藍綬褒章をお受けになりましたね。

私共生コン業界は、セメント・骨材・燃料等様々な原材料の値上げに依り大幅なコストアップに追われている状況ですが、社員一顧となりここ一年二年の辛抱と捉え先を見ているところです。

——世界では環境負荷などの話題も盛んですね。
現在、環境問題に強く感心

を持っております。二〇五〇年のカーボンニュートラル（二酸化炭素を出さない）の世の中を目指すということ、業界の対応として低炭素コンクリートの製造に力を入れている処です。コンクリート材料に由来する二酸化炭素の排出量を削減した環境に優しいコンクリートを大手建設

験した昔の事や今の流れを基準に会社の先を見るのですが、息子達、若い人たちは、過去は体験していなくて、現在から先を見ていくので想像を超える考えが出てきます。

そういうことだから「そんなのか、そういう考えも有るのか」ということをよく感じています。

また我々の業界も二〇四〇年問題や、働き方改革で、これからお休みの問題、残業時間の問題を柔軟にクリアしていかなければなりません。

——最後にひとことお願いします。

お不動さま信仰というのは自分の心の問題です。私は自分なりに一生懸命、父の仕事を引き継ぎ、これからも信仰心を大事にしていきたい気持ちでおります。

——本日はありがとうございました。

※母上の英子様は、このインタビューの二日後にご逝去されました。生前のご支援に感謝申しあげ、ご冥福をお祈り致します。



父から引き継いだ会社とお不動さま信仰を、

これからも大切にします。